

社会の根幹を 支える現場に、 いま、研究が果たせる役割。

2026-2027 研究助成プロジェクト

のほら財団は、人々の可能性や幸せ=Well-beingの最大化をビジョンとし、AIを含む最先端テクノロジーの活用をはじめ、労働生産性の向上や労働環境の改善を目指す研究を支援いたします。

第3期となる本プログラムでは、特に日本の経済基盤・サプライチェーンを支える一次産業（農林水産業）、物流・ロジスティクス、基幹産業（製造・建設・インフラ等）、医療・介護・看護・社会福祉などの最前線（フロントライン）に寄り添う研究・実装を後押しします。

フロントラインワーカーの生産性向上とWell-being向上に資する、多角的な研究構想をお待ちしております。

 募集期間 2026 **9.18**  **金** ▶ **11.15**  **日**

 助成金額 **30~300** [※] 万円

※申請額の満額支給とは限りませんので、あらかじめご了承ください。また、申請金額の適正性を審査します。
必要のない過大な金額を申請している場合（助成上限に合わせる事を目的とした申請など）は、審査不通過となります。

 対象

労働生産性向上または労働環境改善
を図ることを目的とした調査・研究、
ならびに関連する調査・研究

